

設備の長寿命化とすき間部品

～ 集合住宅設備改修の潮流を探る ～

CPD 2.5単位

2019年3月13日(水)18:00～ 建築家会館1階 大ホール

住宅設備の劣化診断や耐久性向上に関する分野の第一人者、安孫子先生にご登壇いただきます。

本格的なリフォーム時代になり、経年建物の設備の長寿命化は益々深刻な技術課題となっていますが、長寿命化に係る取り組みは実は半世紀ほど前から行われています。今回、集合住宅の設備に焦点をあてた取り組みの潮流を語りながら、長寿命化のための考え方、それに誘発された「すき間部品」の開発と変遷を語っていただきます。マンション設備の改修計画に際し、大いに参考になることと思います。

■プログラム

I. 建築との係わりに見る設備の耐久性向上概史

- ①中間規模社会の持つ問題点
- ②長寿命化のための設備計画区分の考え方
- ③長期優良住宅における長寿命化施策の変遷

II. 設備の長寿命化のためのすき間部品の開発

- ①UR-KSIにおける排水ヘッダーの開発
- ②単管式排水システムの開発と実験タワー
- ③SI型ハト小屋ユニットの開発
- ④次世代型排水システム開発の現状

■講師

安孫子 義彦氏(株式会社ジェス 代表取締役)

1968年東京大学工学部建築学科卒業。工学修士。
日本地域冷暖房協会や建築設備診断機構、団地再生支援協会などの設立に関与。集合住宅等の建築設備システムや改修に関する著書多数。

■お申し込み

日時:2019年3月13日(水) 18:00pm～19:30pm

会場:建築家会館1階大ホール (東京都渋谷区神宮前2-3-18) 東京メトロ銀座線「外苑前」駅下車 徒歩5分

定員:100名(先着順受付) 受講料:1,000円(学生:無料)

主催:(公社)日本建築家協会 関東甲信越支部 メンテナンス部会

申込み:下記の参加申込書にご記入のうえ、3月12日(火)までに日本建築家協会までお申し込みください。

日本建築家協会関東甲信越支部(担当菊地) メール:rkikuchi@jia.or.jp FAX03-3408-8294

〒150-0001 東京都渋谷区神宮前2-3-18 JIA館 TEL:03-3408-8291



氏 名	他 名		
勤務先	Tel Fax		
所 属	☐ J I A 会 員 ☐ 一 般 ☐ 学 生 ☐ メ ー カ ー ・ 工 事 会 社 ☐ そ の 他		
JIA 会員番号	No.	CPD の必要な方は一級建築士番号	No.

日本建築家協会 関東甲信越支部 東京都渋谷区神宮前 2-3-18 JIA 館 FAX: 03-3408-8294